

4月の新刊『かずをはぐくむ』は、独立研究者、森田真生さんによる、エッセイ集です。月刊雑誌「母の友」誌上に2020年から5年にわたって連載されたものを一冊にまとめたものです。子どもと共に探し、育む、「数」の世界とは――。刊行に寄せて、森田さんに思いを綴っていただきました。

数を育む

朝の八時――今日はこれから、次男の通っている幼稚園に、来年から入園する子どもたちが遊びにやって来る「お招き会」の日だ。

「八時半には出発しようね」と、僕は五歳の次男に言う。彼は食卓の上に置かれた時計を見ながら、「この長い針が8になったら八時半？」と聞く。「長い針が6になったら八時半だよ」と僕は答える。「え？」と彼は、不思議そうに時計を見つめる。

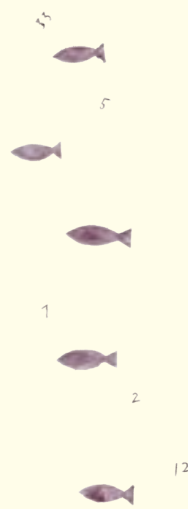
時計を読むこと、長さを測ること、予定を立てること、計算すること……僕たちの生活は、いつも数にいろどられている。だが数にたどりつくまでには、長い道のりがある。時間をかけて学び、驚き、発見しながら、僕たちは少しずつ、心のなかに数を育んでいく。

読めない時計の針の動きが不思議だったこと、メジャーで何でも長さを測ってワクワクしたこと、百まで数えられて嬉しかったこと、たし算ができるようになって誇らしかったこと、だれもが数との出会いのなかで、二度とない大切な時間を重ねてきたはずだ。そんな時間もしかし、あつという間に過ぎ去って

いく。数がわかるまでにどれほど多くの学びと驚きがあったか、いつしか僕たちはすっかり忘れていく。

子どもたちの存在は、また思い出させてくれるのだ。わからなかったことがわかるようになる、数のない世界が、数のある世界に変わる、その道程がいかに新鮮な驚きに満ちていたか、彼らの歩みが、また教えてくれるのだ。

『かずをはぐくむ』は、二〇二〇年の春から二〇二五年まで続いた「母の友」での連載がもとになっている。目の前で育っていく子どもたちの姿に導かれながら、僕自身もまた、心のかに数が育まれていく、懐かしくて新しい道を、一か



森田真生

らたどりなおしてきた。

西淑さんの絵とともに歩んできた連載だった。テキストにこたえて描いてくださる絵を見るたびに、西さんの眼差しのあたたかさと柔らかさに抱かれ、本当に幸せな気持ちになった。鈴木千佳子さんが、さらにデザインの力で、連載の言葉と絵に、新しい生命を吹き込んでくださった。

長男は最近、学校で小数を学んでいるらしい。近代科学の基礎を打ち立てたガリレオ・ガリレイでさえ、まだ使えなかった小数だ。

息子はノートを開き、「お父さん、小数の問題を出してくれる？」という。生まれたばかりの彼を腕に抱いたとき、数を理解し、計算できるようになる彼の姿など、僕にはまだとても想像できなかった。

数のない世界から、数にいろどられた世界へ、これからもたくさんの子どものたちが歩んでいくだろう。ときには立ち止まり、道草もしながら、それぞれに学びと驚きに満ちた道を歩んでほしい――そんな願いを込めて、この本を届けていきたい。



『かずをはぐくむ』

森田真生 著／西淑 絵
定価1,980円(税込)
20×14cm／216ページ
一般

内容紹介



「生まれたばかりの息子を初めて腕に抱いたとき、いつか彼が数をかぞえたり計算をしたりする日が来るとは、まだとても信じられなかった。言葉もない、概念もないのだ」（本書より）。しかし、やがて、子どもの心の中には数が“生まれ”、おとなと共に“育み”あうようになる。3歳と0歳のきょうだい、8歳と5歳になるまでの驚きに満ちた日々。独立研究者、森田真生があたたかく見守り、やわらかに綴る。画家、西淑による挿絵もふんだんに掲載。

もりたまさお●1985年生まれ。独立研究者。京都を拠点に研究、執筆の傍ら、国内外で様々なトークライブを行っている。著書『数学する身体』（新潮文庫）で第15回小林秀雄賞受賞、『計算する生命』（新潮文庫）で第10回河合隼雄学芸賞受賞。ほかの作品に『偶然の散歩』『数学の贈り物』（共にミシマ社）、『僕たちはどう生きるか』（集英社文庫）、訳と『そのつづき』を手がけた『センス・オブ・ワンダー』（レイチェル・カーソン著、西村ツチカ絵、筑摩書房）、絵本作品『アリになった数学者』（協阪克二絵、小社）などがある。

4月の新刊・復刊

今月は、「たくさんのふしぎ」創刊40周年記念出版のセット、こどものとも世界昔ばなしの旅セットの第2弾、人気のあかちゃん絵本や科学の絵本など、魅力たっぷりの作品が刊行されます。ぜひお手にとってご覧ください。

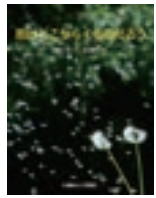
「なぜ？」は「自然科学」のはじまり

限定出版



小学
中学年
から
みちかな「なぜ？」からはじまる「たくさんのふしぎ」(8冊)セット定価11,440円(税込)「なぜ？」と感じるこの世界のさまざまな「ふしぎ」を入口に、子どもたちを自然科学探求の楽しさに導きます。

風が吹くしくみをとときあかします



限定

風はどこからくるのだろう
吉野正敏 文
夏目義一 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
地球を吹きまわる大きな風から、それぞれの地域の小さな風まで、風はどうして吹くのか、そのしくみにせまります。

たし算組とかけ算組はどっちが強い？



限定

ぼくの算数絵日記
瀬山士郎 文
タイガー立石 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
一番大きなものって何？ たし算組とかけ算組はどっちが強い？ 教室でさまざまな対抗戦をしながら、算数の世界を楽しめます。

あらゆる環境で生きぬく、虫たちの秘密にせまります



限定

虫の生きかたガイド
澤口たまみ 文
あべ弘士 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
虫ってヒトとこんなに違う！ さなぎになったり、脱皮をしたり、冬眠をしたり。工夫がいっぱいの虫たちの生きかたをご紹介します。

暑い寒い 暖かい冷たい みんな熱のせい



限定

熱はつたわる
都筑卓司 文
勝又進 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
暑い、寒い。あたたかい、つめたい。どれもみんな「熱」が関係している。熱がものをあたためるしくみをさぐります。

水がつくりだす、美しいかたち



限定

水のかたち
増村征夫 文・写真
定価1,430円(税込) 40ページ
雨や露。霜に霜柱。雪、樹氷、氷。そしてダイヤモンドダスト……。水は、季節や気象条件によって、さまざまに姿を変えます。

ふしぎな「影の世界」へようこそ



限定

ぼくの影をさがして
飯沢耕太郎 文
minim++ 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
さまざまに形を変える影。影絵遊びや影絵芝居。影で描いた絵！ 忘れかけていた影の魅力を思い出し、新しい影の魅力を見つけよう。

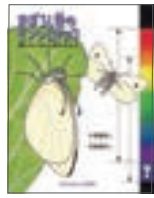
重さってなに？ 疑問から始まる科学の道のり



限定

重さと力
科学するってどんなこと？
池内了 文
スズキコージ 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
月はいつも落ちつづけている！？ 重さをめぐって考えながら、科学とはどんなことなのか、その道筋をまるごと感じる本。

身近なモンシロチョウの壮大な謎



限定

まぼろし色のモンシロチョウ
翅にかくされた進化のなぞ
小原嘉明 文／石森愛彦 絵
定価1,430円(税込) 40ページ
モンシロチョウはオスとメスをどのように見わけるか？ 翅の色の秘密に迫ります。そして、モンシロチョウの進化の謎も明らかに！

第2弾！
復刊
限定発売

豊かに息づく文化に出会う昔ばなし15冊セット
こどものとも世界昔ばなしの旅Ⅱセット(15冊)
セット定価19,800円(税込) 各定価1,320円(税込)
アジア・南米などの地域で親しまれるおはなしを15冊収録。昔ばなしを楽しみ、豊かに息づく文化に出会ってもらえたら嬉しいです。

4才から

結婚式に贈るテーブルクロスにぎやかに彩ります



復刊

エングラシアおばちゃんのおくりもの
マリオ・モンテネグロ 文
オルガ・マラディアガ 絵
まつもととおる 訳／28ページ

水を飲み干したティダリクを笑わせようと、大奮闘！



復刊

おおきなカエルティダリク
オーストラリアアボリジニ・ガナイ族のお話
加藤チャコ 再話・絵
32ページ

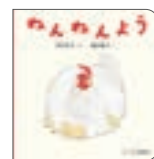
切り倒されても力強くそびえる木の物語



復刊

おおきなかぬー
大塚勇三 再話
土方久功 画
28ページ

みんなみんな眠くなる、子守歌の絵本



ねんねんよう

神沢利子 文／鎌田暢子 絵
定価990円(税込)／20ページ
「ねんねんよう」のお母さんの声に、安らかに眠るねこやペンギンやくまの赤ちゃん。優しいリズムが眠りを誘う子守歌の絵本です。

0才から

動物たちが元気に起きる、おはようの絵本



ばっちり おはよう

増田純子 作／定価990円(税込) 20ページ
「ぶたさんがぐうぐうぐう」「おめめ ばっちり おはよう」。目をぱっちり開けて動物たちが元気に起きる、おはようの絵本。

0才から

にげて！ひょうたんに、食べられちゃう！



復刊

おおぐいひょうたん
西アフリカの昔話
吉沢葉子 再話／斎藤隆夫 絵
32ページ

おばけと出会った若者のスリリングな物語



復刊

おばけのトッケビ
韓国・朝鮮の昔話
金森襄作 再話
チョン スクヒャン 画
32ページ

アマゾンの森を守る精霊クルピラと少年の出会い



復刊

ガラシとクルピラ
陣内すま 文
ヴァンペレーラ 絵
32ページ

欲張りな地主と、一枚上手な百姓たちの物語



復刊

こかげにごろり
韓国・朝鮮の昔話
金森襄作 再話
チョン スクヒャン 画
32ページ

ヤギ飼いの少年と小さな神様の不思議な出会い



復刊

コケーナとであったチャンゴ
アンデスの民話
やなぎやけいこ 再話
野口忠行 絵
28ページ

暴れ者のトラを賢いサルがやっつける痛快な昔話



復刊

サルとトラ
ラオス・モン族の民話
ヤン・サン 再話
ドゥア・リー 下絵
ヤン・ロン、ヤン・イェン 刺繍
やすいきよこ 訳
32ページ

トウモロコシの起源を伝える昔ばなし



復刊

とうもろこしおばあさん
アメリカ・インディアン民話
秋野和子 再話
秋野亥左半 画
32ページ

捨てられた赤ん坊は、その国の王になった



復刊

バオバブのきのうで
アフリカ・マリの昔話
ジェリ・ババ・シンソ 語り
みやこみな 再話／ラミン・ドロ 絵
32ページ

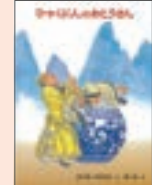
バトル少年とモンゴル大草原冬の狩りへ！



復刊

はじめてのかり
オノン・ウルグング、唐恵明 作
ムンフジン・チュールテミン 絵
32ページ

不思議なかめから、どんでん出てくるお父さん



復刊

ひゃくにんのおとうさん
譚小勇・天野祐吉 文
譚小勇 絵
32ページ

空を飛び、砂漠を進む、悪魔探しの旅物語



復刊

ファンが悪魔をつかまえた
メキシコの民話
やなぎやけいこ 再話
今井俊 絵
32ページ

あなたの小さな生きもの園、開園です！



わたしの ちいさな生きものえん

大島加奈子 作
定価1,320円(税込)／28ページ
ダンゴムシやテントウムシといった身近な生きものを飼ってみましょう。簡単な飼育ケースの作りかたや、お世話の方法をご紹介します！

4才から

セット第1弾はこちら！

好評発売中

アジア・南米・アフリカなどで語り継がれてきた昔ばなし

こどものとも世界昔ばなしの旅セット(15冊)
アジア・南米・アフリカなどで語り継がれてきた昔ばなし
セット定価16,500円(税込)／各定価1,100円(税込)
アジア・南米などの地域で親しまれるおはなしを15冊収録。昔ばなしを楽しみ、豊かに息づく文化に出会ってもらえたら嬉しいです。

4才から

福音館の月刊誌 5月号のご紹介

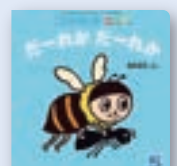
ピックアップ！



わたしのむしとりあみ
島村木綿子 文／荒川暢 絵



今日は初めての虫とり。チョウをめがけて網を振ったけど逃げられちゃった。でも、草むらを網でガサガサとかき回すと……。あっ、網にバッタが入ってる！ 読めば、虫とり網を振りたくること間違いなしの絵本です。



こどものとも 0.1.2.

だーれか だーれか
福知伸夫 作

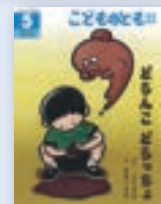
みつばちの呼びかけに応えて、花からいろんな虫が出てきます。



こどものとも 年少版

かけっこ

にごまり 作
動物たちがかけっこ。坂道や森の中を、みんなで楽しく走ります。



こどものとも 年中向き

どろんどろんちよ

こさかまみ 作／はまぎしかなえ 絵
次々飛び出すどろんちよたちは、どろ団子作りの楽しい応援団！



こどものとも

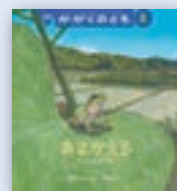
ひでのひみつ

菊池日出夫 作
ひでが春の麦畑で見つけたのは、可愛い3羽のひばりのヒナでした。

Check！

絵本と子育てに関わる記事をお届けする、新しいWebマガジン

「とものま」スタート！
https://www.tomonoma.fukuinkan.co.jp/



かがくのとも

あまがえる たんぼのうた

澤口たまみ 文／羽尻利門 絵
夜の田んぼに集まるアマガエルたち。その生きざまを描きます。



たくさんのふしぎ

広場に集まる

小松義夫 文・写真
世界あちこちの国から、町の広場とそこに集まる人びとをご紹介します。